

Meiji Seika ファルマ株式会社

2026年3月30日

報道関係各位

次世代ワクチンプラットフォームを保有する 米国 Centivax 社への出資に関するお知らせ

Meiji Seika ファルマ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：永里敏秋、以下「Meiji Seika ファルマ」）は、幅広い感染症に対するユニバーサルな予防効果を目指した次世代ワクチンおよび治療法の開発に取り組む米国のバイオテクノロジー企業である Centivax, Inc.（本社：米国カリフォルニア州サウスサンフランシスコ、以下「Centivax 社」）に対し、戦略的な出資を行いましたので、お知らせいたします。

Centivax 社は、独自の免疫工学および計算科学を活用したプラットフォームに基づき、従来の枠組みを超えた次世代ワクチン・治療法の開発を進めています。同社の開発パイプラインの中核をなす季節性インフルエンザに対するユニバーサルワクチン（Centi-Flu 01）は、現在、第Ⅰ相臨床試験段階にあります。

従来の季節性インフルエンザワクチンは、毎年流行が予測されるウイルス株に基づいて製造されますが、Centi-Flu 01 は、インフルエンザウイルスに共通する変異しにくい領域（保存性領域）に着目し、保存性領域に対する抗体免疫および細胞性免疫の両方を誘導することを特徴としています。これにより、季節性インフルエンザのみならず、将来的なパンデミックインフルエンザに対しても、より広範で持続的な免疫の獲得が期待されています。

今回の出資を通じて、Meiji Seika ファルマは、Centi-Flu 01 の開発を加速・支援するとともに、アルツハイマー病予防薬、がん治療薬、マラリアワクチン、ユニバーサル抗毒素など、Centivax 社が展開する幅広いパイプラインの成長を後押しします。

Meiji Seika ファルマは、感染症をはじめアンメットニーズが高い疾患に対する次世代のワクチンや治療法の研究開発に取り組み、またワクチン市場においては多様化するニーズに対応し、ワクチン接種率のさらなる向上および疾病負担の低減につなげて、公衆衛生の向上に貢献してまいります。

■Centivax 社について

Centivax 社は、独自の免疫工学および計算科学のプラットフォームを活用し、多様な病原体や標的分子に対して普遍的な予防を提供するワクチンおよび治療法の開発を行う米国のバイオテクノロジー企業です。インフルエンザを対象とした主力開発品は、米国メディアやドキュメンタリー作品でも取り上げられています。また、同社はアルツハイマー病、がん、マラリア、ユニバーサル抗毒素など、幅広いパイプラインを展開しています。

これらの取り組みは、ウイルス・細菌などによる感染症への対策のみならず、感染症に起因する長期的な健康影響の低減にもつながる可能性を有しています。

URL : <https://www.centivax.com/>

以上